



ひらめき☆ときめきサイエンス



「ナメクジは賢い！～ナメクジの学習行動と脳の仕組み～」を 開催いたしました。

日本学術振興会の小・中・高校生向けのプログラム、ひらめき☆ときめきサイエンスに採択され、7月21日(月祝)・7月28日(月)に福岡女子大学 学生実験室において「ナメクジは賢い！～ナメクジの学習行動と脳の仕組み～」を開催いたしました。

2日間で22名の小学5、6年生のみなさんにご参加いただきました。

参加者の皆さんは、本プログラム担当の松尾亮太先生(国際文理学部 環境科学科)からナメクジの脳の働きや特徴について学び、先生方や大学生の手伝いのもとナメクジの学習行動実験や脳の摘出を行いました。

最初はナメクジをピンセットで持ちあげられない参加者や解剖に四苦八苦する参加者もいましたが、実際に自分の手を動かすことで実験の楽しさが体験できたようで、実験が終わるころには皆さん笑顔でお帰りになっていました。

【主なプログラム】

講義:「ナメクジとその脳のはたらき」

実習:「ナメクジの学習行動実験」「ナメクジの脳波記録&研究室探訪」

「ナメクジの脳の摘出」

